



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月5日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4559 URL <https://www.zeria.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 伊部 充弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 田村 宏一 TEL 03-3661-1039  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	19,489	△9.2	1,520	△61.4	1,662	△69.6	1,090	△74.1
2025年3月期第1四半期	21,455	17.2	3,939	32.6	5,459	62.7	4,212	44.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △1,116百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 3,318百万円 (26.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	24.75	—
2025年3月期第1四半期	95.57	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	151,219	87,622	57.8
2025年3月期	159,171	89,797	56.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 87,437百万円 2025年3月期 89,539百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	23.00	—	24.00	47.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	24.00	—	24.00	48.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	43,000	1.4	5,000	△22.6	5,000	△37.1	4,000	△34.0	90.75
通期	90,000	3.1	12,000	△1.6	12,000	△6.5	9,500	△4.4	215.52

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 、除外 1社 (社名) 健創製薬株式会社

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	53,119,190株	2025年3月期	53,119,190株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	9,039,707株	2025年3月期	9,039,667株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	44,079,486株	2025年3月期1Q	44,079,743株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(重要な後発事象の注記) .....	9
3. 補足情報 .....	10
(1) 主要製商品売上高 連結 .....	10
(2) 新薬パイプラインの状況 .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の売上高は、194億89百万円（前年同四半期比9.2%減）となりました。営業利益につきましては、売上の減少に加え、原価や海外子会社の基幹システム投資などの経費の増加により15億20百万円（前年同四半期比61.4%減）となりました。また、前期は約13億円という多額の為替差益を計上いたしましたが、今期は為替差損に転じたため、経常利益16億62百万円（前年同四半期比69.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億90百万円（前年同四半期比74.1%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ①医療用医薬品事業

国内市場におきましては、薬価改定や長期収載品の選定療養制度、競合品の影響などにより厳しい状況が続きました。海外市場におきましては、主要市場であるイギリス、フランス等は引き続き順調に推移いたしました。一部地域で前年度第4四半期の出荷が大幅に増えたことに伴う反動により、今年度第1四半期の売上は前年度第1四半期に比べて減少いたしました。

なお、2025年3月に高カリウム血症治療薬「ビルタサ懸濁用散分包8.4g」の国内での販売を開始し、早期の市場浸透に努めております。

これらの結果、当事業の売上高は、126億66百万円（前年同四半期比13.5%減）となりました。

#### ②コンシューマーヘルスケア事業

主力製品である「ヘパリーゼ群」や植物性便秘薬「ウィズワン群」につきましては、引き続き好調に推移いたしました。一方、「コンドロイチン群」などの一部製品は競合品の影響などにより減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は、67億84百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。

#### ③その他

保険代理業・不動産賃貸収入などにより、当事業の売上高は38百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,512億19百万円となり、前連結会計年度末対比79億51百万円の減少となりました。その内訳は流動資産が638億71百万円で、前連結会計年度末対比56億58百万円の減少、固定資産が873億48百万円で、前連結会計年度末対比22億93百万円の減少となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の減少36億14百万円、受取手形及び売掛金の減少26億93百万円、商品及び製品等の棚卸資産の増加6億90百万円であります。また、固定資産の増減の主なものは、無形固定資産の減少21億83百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は635億97百万円となり、前連結会計年度末対比57億76百万円の減少となりました。その内訳は流動負債が496億41百万円で、前連結会計年度末対比48億7百万円の減少、固定負債が139億56百万円で、前連結会計年度末対比9億69百万円の減少となっております。流動負債の増減の主なものは、短期借入金の減少19億42百万円、未払法人税等の減少9億22百万円、未払金の減少等流動負債のその他減少15億97百万円であります。固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少8億35百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は876億22百万円となり、前連結会計年度末対比21億74百万円の減少となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上10億90百万円、前期末配当の実施10億57百万円、為替換算調整勘定の減少22億48百万円等によるものであります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ1.5%上昇し、57.8%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、海外の医療用医薬品事業において、主要市場は順調に推移したものの、一部地域で前年度第4四半期出荷増に伴う反動の影響を受けたことなどから、前年対比で減収減益となりました。

第2四半期以降は上記出荷増の影響が緩和されることや、コンシューマーヘルスケア事業においても、ヘパリーゼ群を中心に売上が伸長する見込みであることなどから、現時点では2025年5月8日に公表いたしました連結業績予想は変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,592,676	19,978,218
受取手形及び売掛金	26,742,165	24,048,727
商品及び製品	8,592,660	9,389,088
仕掛品	2,352,119	2,105,136
原材料及び貯蔵品	5,489,107	5,630,296
その他	2,892,079	2,819,188
貸倒引当金	△131,114	△99,068
流動資産合計	69,529,694	63,871,587
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,437,985	6,297,463
土地	12,658,498	12,655,892
その他（純額）	7,544,960	7,366,381
有形固定資産合計	26,641,444	26,319,736
無形固定資産		
のれん	3,621,171	3,419,707
販売権	27,950,775	26,228,692
その他	8,789,736	8,530,013
無形固定資産合計	40,361,683	38,178,413
投資その他の資産		
投資有価証券	8,865,571	9,240,630
退職給付に係る資産	13,264,717	13,143,954
その他	541,202	499,715
貸倒引当金	△32,717	△34,132
投資その他の資産合計	22,638,773	22,850,168
固定資産合計	89,641,902	87,348,318
資産合計	159,171,596	151,219,906
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,971,467	3,795,851
短期借入金	34,298,379	32,355,889
未払法人税等	3,773,088	2,850,656
賞与引当金	1,623,664	1,454,306
その他	10,782,461	9,184,730
流動負債合計	54,449,062	49,641,434
固定負債		
長期借入金	6,865,780	6,029,820
退職給付に係る負債	224,138	242,665
資産除去債務	56,451	56,505
その他	7,779,135	7,627,242
固定負債合計	14,925,506	13,956,233
負債合計	69,374,568	63,597,667

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	11,685,121	11,685,121
利益剰余金	67,207,063	67,239,906
自己株式	△18,266,472	△18,266,563
株主資本合計	67,219,110	67,251,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,108,422	2,401,955
為替換算調整勘定	16,995,687	14,747,044
退職給付に係る調整累計額	3,216,617	3,036,374
その他の包括利益累計額合計	22,320,727	20,185,374
非支配株主持分	257,189	185,000
純資産合計	89,797,027	87,622,238
負債純資産合計	159,171,596	151,219,906

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	21,455,861	19,489,789
売上原価	5,476,557	5,578,659
売上総利益	15,979,304	13,911,129
販売費及び一般管理費	12,039,666	12,390,593
営業利益	3,939,638	1,520,535
営業外収益		
受取利息	56,109	28,523
受取配当金	223,829	250,745
為替差益	1,296,868	—
その他	68,238	71,946
営業外収益合計	1,645,045	351,215
営業外費用		
支払利息	115,163	121,866
持分法による投資損失	—	42,676
その他	10,032	44,800
営業外費用合計	125,195	209,343
経常利益	5,459,488	1,662,408
特別利益		
固定資産売却益	1,773	—
特別利益合計	1,773	—
特別損失		
固定資産売却損	—	22
固定資産除却損	0	2,790
特別損失合計	0	2,812
税金等調整前四半期純利益	5,461,262	1,659,595
法人税等	1,222,267	624,618
四半期純利益	4,238,994	1,034,976
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	26,217	△55,775
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,212,777	1,090,752

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	4,238,994	1,034,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134,977	293,532
為替換算調整勘定	△864,025	△2,265,020
退職給付に係る調整額	△191,384	△180,242
その他の包括利益合計	△920,433	△2,151,731
四半期包括利益	3,318,561	△1,116,754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,279,439	△1,044,600
非支配株主に係る四半期包括利益	39,121	△72,153

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記）

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社でありました健創製薬株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,650,841	6,768,140	21,418,981	36,879	21,455,861	—	21,455,861
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	64	64	181,694	181,759	△181,759	—
計	14,650,841	6,768,204	21,419,046	218,574	21,637,620	△181,759	21,455,861
セグメント利益	3,740,019	1,473,640	5,213,659	62,901	5,276,561	△1,336,923	3,939,638

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,336,923千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,666,534	6,784,797	19,451,332	38,457	19,489,789	—	19,489,789
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	44	44	121,291	121,336	△121,336	—
計	12,666,534	6,784,842	19,451,376	159,748	19,611,125	△121,336	19,489,789
セグメント利益	1,716,469	1,336,663	3,053,133	54,203	3,107,336	△1,586,800	1,520,535

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,586,800千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,693,153千円	1,572,320千円
のれんの償却額	177,009千円	176,717千円

(重要な後発事象の注記)

自己株式の消却

当社は、2025年8月5日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、当社が保有する自己株式の消却を行うことについて決議いたしました。

詳細は、2025年8月5日公表の「自己株式の消却に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 補足情報

## (1) 主要製商品売上高 連結

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減(△)率(%)
1. 医療用医薬品事業	14,650,841	12,666,534	△13.5
アサコール	5,495,361	4,852,014	△11.7
ディフィクリア	5,157,272	4,569,779	△11.4
エントコート	1,570,726	977,118	△37.8
アコファイド	765,854	808,525	5.6
その他	1,661,627	1,459,096	△12.2
2. コンシューマーヘルスケア事業	6,768,140	6,784,797	0.2
ヘパリーゼ群	2,800,364	3,065,961	9.5
コンドロイチン群	1,448,849	1,380,904	△4.7
ウィズワン群	333,282	370,028	11.0
その他	2,185,643	1,967,903	△10.0
3. その他の事業	36,879	38,457	4.3
合 計	21,455,861	19,489,789	△9.2

## (2) 新薬パイプラインの状況

## I. 国内開発状況

(2025年8月5日現在)

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
フェーズⅢ	Z-338/アコチアミド	ゼリア	小児機能性ディス ペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-802/アコチアミド	ゼリア	低活動膀胱	下部尿路機能改善作用	自社品

## II. 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
承認 (ニカラグア)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
申請中 (ベトナム)	Z-338/アコチアミド	Pharmaceutical Joint Stock Company of February 3rd	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品
申請中 (シンガポール)	Z-338/アコチアミド	United Italian Trading Corporation Pte. Ltd.	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
申請中 (コロンビア、 コスタリカ、パナマ)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
フェーズⅢ (欧州、米国、カナダ)	Z-338/アコチアミド	Agastra-Lab s.r.l.	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)

## 発売となった開発品

発売日	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
2024年9~11月 (グアテマラ、ペルー)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
2024年9月 (タイ)	Z-338/アコチアミド	Meiji Seikaファルマ	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
2025年3月 (日本)	ZG-801/ パチロマーソルビテクスカルシウム (販売名: ビルタサ懸濁用散分包8.4g)	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合非吸収性 ポリマー	導入品